

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、文中で漢字を正しく記述したり、文章の構成を把握したり、文と図表等を結び付けて内容を理解したりすることについて、全国平均を上回る正答率でした。それは平成30年度から国語の説明的文章等の学習を通して、論理的に考える力を育てることを大切に指導してきた成果だと考えられます。

質問紙調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強している」の項目で「あてはまる」と回答した児童が今年度は41.7%と、年々増えています。これは、家庭学習の手引きを示したり、自主学習の良い例を示したりした取組の成果が、表れてきていると思われます。また、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」の項目では、全国平均よりも上回る回答率でした。これは社会科や総合的な学習の時間の取組の成果だと考えられます。

課題と対応

算数では、組み合わせた図形の面積の求積や速さを求める式の意味を理解することにおいて、正答率が全国平均より低く課題がみられました。そこで、朝学習や家庭学習で学習内容の振り返りをしたり、授業の中で自分の考え方や理由をノートに記述し論理的思考が明らかになるようにしたりする経験を積み重ねることで、意味理解を図っていきたいと考えています。

質問紙調査の結果から、平日のゲームの時間が1時間以上と回答した児童の割合と、平日の勉強時間が1時間に満たないと回答した児童の割合が、全国平均と比較してどちらも高いということが分かりました。学級活動等の時間を使い、ゲームや睡眠の時間などの生活習慣を見直すとともに、家庭学習振り返りカードを活用し、家庭でのゲームや学習・読書の時間について振り返り改善策を考えることで、よりよい生活習慣を身に付けられるようにしたいと思っています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果を見ても、本校の児童が、地域の活動に参加し地域をよりよくしたいという思いをもっていることが分かります。これは、社会科や総合的な学習の時間の取組の中に、地域とつながる題材を取り入れ、地域の方とともに学習を行ってきた成果だと考えられます。規則正しい生活リズム（就寝時刻・起床時刻・朝ご飯）が確立できています。また、自分の良さに気付いているなど、前向きに考えて何事にも取り組むことができています。しかし、テレビ・ゲームの時間や家庭学習の時間に課題が見られます。生活を見直しゲーム等の時間をコントロールできるようにするなど、よりよい生活習慣を確立できるように学校と家庭とで協力して取り組んでいきたいと思っていますので、ご協力よろしくお願い致します。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当の漢字のだいたいを正しく読むことができる。
	社会	工場での大型機械を使用する利点や安全性を保つための服装や工程について理解している。
	算数	整数・真分数の計算ができる。棒グラフをかくことができる。
	理科	電気の通る物や明かりがつく導線のつなぎ方を理解している。
	学習状況	読書好きな児童が多く、読書に使っている時間が長い。将来の夢や目標をもっている児童が多い。
第5学年	国語	第4学年配当の漢字の読み書きや条件を踏まえて自分の考えを書くことができる。
	社会	資料の読み取りがよくできる。
	算数	面積を工夫して求めたり割合の問題を適切に求めたりすることができる。
	理科	物の温まり方や風やゴムの働き、雨水のゆくえについての理解は、市平均を大きく上回っている。
	学習状況	将来の夢や目標をもち前向きに生活できている。「学校に行くのが楽しい」の項目で数値が高く、楽しく学校生活を送っている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて考えを文章で書くことに課題がある。	国語については、必要に応じて文章を書くこと、社会では資料から情報を読み取ること、算数では図形の性質の理解、理科では実験等で推測することに課題がある。 改善策として、授業の中では、実験や資料の読み取りや文章題や図形を使っての学習等で、友達に分かりやすく伝える活動を意図的に設定したり、学習の振り返りで分かったこと等を書いたりすることで、自分の考えを深めることができるようにしたい。 また、朝学習等で各教科で学習した基礎基本の定着とそれを活用して考える課題等に取り組んでいきたい。
	社会	地図や資料から情報を読み取り、それについて考え方表現することに課題がある。	
	算数	□を使っての立式や余りのある割り算などの計算、三角形・円・球の性質についての理解に課題がある。	
	理科	身近な自然の観察の仕方や実験の結果をもとに推測したり条件を考えたりすることに課題がある。	学習状況については、自主学習の良い例を提示し、興味関心のあることについて探究する課題を家庭学習に取り入れ、これからも継続して実施していきたい。
	学習状況	話し合い活動を通じて自分の考えを深めたり、家で自分で計画を立てて勉強したりすることに課題がある。	
第5学年	国語	漢字辞典の使い方や熟語についての理解に課題がある。	国語では漢字・熟語の理解、算数では基礎的な計算の定着、社会では地図の活用、理科では実験結果についての考察に課題がある。
	社会	県の河川や山地の名称等を地図を活用し理解することに課題がある。	今後の改善策として、基礎・基本の計算や漢字の定着を図るため、朝学習の時間等で繰り返し練習を行ったり、関連する単元の学習の中で、地図や資料を活用する機会を設けたり、実験や実物に触れる機会を増やしたりするなどの場面を意図的に設定していきたい。
	算数	割り算の計算や計算の順序のきまりの理解について課題がある。	学習状況については、「家庭学習振り返り」の期間や保健だより・保健指導等を活用して、ゲームやメディア（学習以外）の利用時間を自分で把握し、少しでも減らせるように、「家庭学習頑張りカード」を使い、取り組んでいきたい。
	理科	筋肉のつくりと働きについて説明することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に、家庭学習に費やす時間が短く、ゲーム等に費やす時間が長い傾向がみられる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

浮田の子どもたちは、将来の夢や目標をもち楽しんで学校生活を送ることができます。それは保護者の皆様の協力のもと、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）がなされているからこそ前向きに取り組むことができると思いますので、今後ともよろしくお願ひします。また「授業で学習したことを詳しく調べたい」という割合が高く、以前より取り組んでいる家庭での自主学習をこれからも継続していきたいと考えています。学校でも自主学習の例を提示していきますので、ご家庭でも本やパソコン等を活用し、興味関心のあることについて進んで調べまとめる等の学習に取り組めるように、ご協力ををお願い致します。